第 14 講　執権政治

1　執権政治の確立

①北条氏の台頭

A　**初代執権北条時政**（源頼朝の妻**北条政子の父**）

1199 年　源頼朝が死亡し，子の**頼家**が家督（かとく）を継ぐ。

頼家の親裁（しんさい）を制限，有力御家人 13 名の合議制を採用。

1200 年　**梶原景時**（かじわらかげとき）を討滅

1202 年　源頼家が２代将軍となる

1203 年　比企氏（ひき）**の乱**（**比企能員**（よしかず）〔頼家の義父〕，一幡（いちまん）〔頼家の長男〕を殺害）

☆頼家を伊豆国修禅寺（しゅぜんじ）に幽閉（ゆうへい），弟の**実朝**（さねとも）を３代将軍とする。

☆北条時政，大江広元と並び政所（まんどころ）**別当となる。＝事実上の執権**

1204 年　頼家を修禅寺で謀殺（ぼうさつ）

1205 年　**畠山重忠**（しげただ）を討滅

時政，平賀朝雅（ともまさ）を将軍に推（お）すが失敗，子の義時・政子により追放される。

B　**２代執権北条義時**（時政の子，政子の弟）

1205 年　父時政を追放，義時が政所別当となる。

1213 年　和田合戦（鎌倉で**侍所別当和田義盛**を討滅）

☆義時，政所と侍所の別当を兼務。＝執権の地位確立

1218 年　３代将軍源実朝，右大臣に昇進。

1219 年　実朝，鶴岡（つるがおか）**八幡宮で甥の公暁**（おい）（くぎょう）**に暗殺され，清和源氏の正統が断絶。**

☆**藤原〔九条〕頼経**（よりつね）が，幕府の要請（ようせい）で鎌倉に下（くだ）る。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②承久の乱（1221 年）

A　**原因**

公武二元支配の矛盾, **院政を行う後鳥羽上皇の討幕計画**（**西面の武士を設置**）。

B　契機

1219 年の 3 代将軍源実朝暗殺後, 幕府方は皇族〔親王〕将軍を要請したが, 後鳥羽上皇が拒否し対立が深まる。

☆前天台座主**慈円**（関白九条兼実の弟）は史論書『**愚管抄**』を著し，後鳥羽上皇を諫めるが…。

C　経過

あ　朝廷方

北条義時追討の院宣を発し, 畿内・西国武士や大寺院の僧兵を中心に挙兵。

い　幕府方

北条政子〔尼将軍〕の演説に鼓舞された**北条泰時（義時の子）・時房（義時の弟）**率いる 19 万の大軍が上洛。

D　結果

幕府方の圧勝

あ　**三上皇の配流**

後鳥羽⇒隠岐，**土御門**⇒土佐のち阿波，**順徳⇒佐渡**

い　**仲恭天皇**の廃位

後堀河天皇が即位，後高倉院政の開始。

う　**朝廷方の所領を没収**

約 3000 カ所を没収，**新補率法**にもとづく**新補地頭**を設置。（**1223 年**）

☆**新補地頭の得分＝ 11 町ごとに 1 町の免田**〔給田〕，**段別 5 升の加徴米**，山・川からの収益の半分。

☆**畿内・西国の荘園・公領〔国衙領〕にも幕府の支配力が浸透。**

え　**六波羅探題**を設置（京都守護を改組）

朝廷の監視，西国御家人の統括（尾張国〔のち三河国〕以西）。

☆初代六波羅探題には，北条泰時・時房が京に留まり就任。

E　**意義**

あ　**朝廷に対する幕府の優位が確定**

い　**新補地頭設置による畿内・西国への幕府支配権の拡大**

☆**大田文**の作成（1223 年）。

う　**北条氏による執権政治の確立**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　幕府の勢力拡大

①執権政治の展開

A　**3 代執権北条泰時**（1224 年，父義時の死去にともない執権に就任）

1225 年　**連署**（れんしょ）の設置　**（初代連署＝北条時房）**

評定衆（ひょうじょうしゅう）の設置（11 名のち 15 ～ 16 名の**有力御家人による合議制**）

1226 年　**藤原〔九条〕頼経，4 代将軍**となる。（**藤原〔摂家〕将軍**のはじめ）

1232 年　**御成敗式目**（ごせいばいしきもく）**〔貞永式目〕**（じょうえい）の制定

☆**所領紛争の裁判基準を明確化・公正化**するために **51 カ条**を制定。**頼朝以来の先例**と**道理（＝武家社会の慣習）を制定基準とする。適用は幕府の勢力範囲に限定**され，**公家法・本所法と並存，最初の武家法典**として御家人の支持を得（え）て執権政治の確立に貢献（こうけん）した。

☆追加法を**式目追加**といい，『新編追加』として編纂。

☆のち**室町幕府の基本法典**としても重視され，**戦国大名の分国法にも多大な影響**を与えた。

B　**5 代執権北条時頼**（泰時の孫）

得宗（とくそう）（北条氏本家の当主）として寄合（よりあい）を開き私的政治を開始，出家後も実権を握る。

1246 年　名越光時（なごえみつとき）の乱〔宮（みや）騒動〕

☆ 4 代将軍藤原〔九条〕頼経を追放，京では父の道家が排斥（はいせき）される。

1247 年　**宝治合戦**（ほうじ）（鎌倉で**三浦泰村**（やすむら）一族を討滅）

1249 年　**引付衆**（ひきつけしゅう）の設置

☆**所領関係裁判の合理化・迅速化**（じんそく）**をはかる。**

1252 年　**5 代将軍藤原〔九条〕頼嗣**（よりつぐ）**を追放**，後嵯峨上皇の皇子**宗尊親王**（むねたかしんのう）が 6 代将軍となる。（**皇族**（こうぞく）**〔親王〕将軍**のはじめ）

☆後嵯峨上皇は，幕府の要請で院評定衆（いんのひょうじょうしゅう）（公家から 5 ～ 6 名を選任）を設置するなど，朝幕関係の安定に努（つと）めた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②地頭の荘園侵略―“泣く子と地頭には勝てぬ”―

承久の乱後，畿内・西国に幕府の勢力が伸張（しんちょう）すると，年貢の未進（みしん）・抑留（よくりゅう），農民の不法支配など地頭の不法行為（こうい）が激増した。罷免（ひめん）権のない荘園領主は幕府相手に訴訟（そしょう）を起こしたが，次第に**地頭請（うけ）**や**下地中分（したじちゅうぶん）**による解決策を取るようになった。その結果，**支配権を得た地頭の領主化が進行**し，地頭と荘園領主・農民との対立が激化する例もみられた。

☆農民たちが，地頭湯浅宗親の横暴を領家の寂楽寺に訴えた「**紀伊国阿氐河荘（あてがわのしょう）民訴状（みんそじょう）**」（1275 年）など。

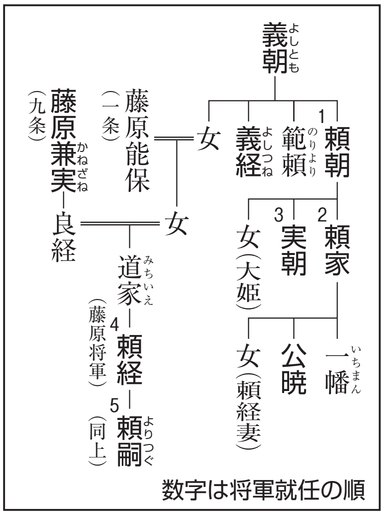
A　**地頭請〔地頭請所（しょ）〕**

荘園領主が所領経営を地頭に一任（いちにん），毎年一定額の年貢納入を請け負わせる。

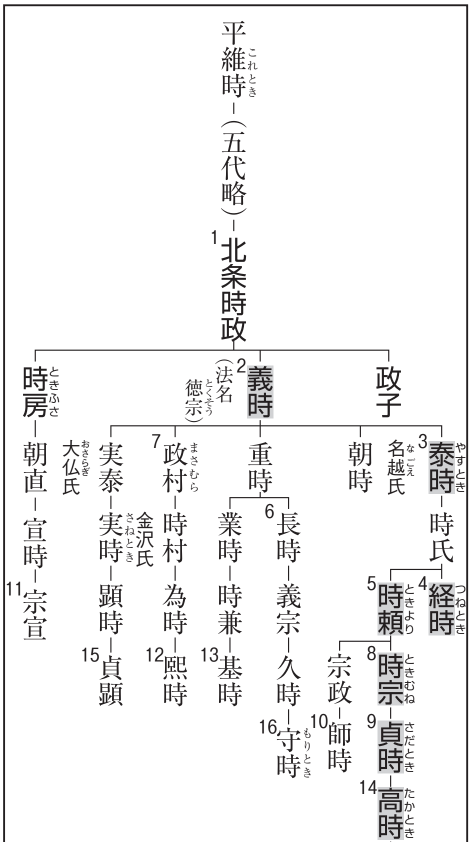
B　**下地中分**（和与（わよ）中分・強制中分）

荘園領主と地頭が所領を折半（せっぱん）し，相互（そうご）の干渉を排除。

☆「伯耆国東郷荘下地中分絵図（ほうきのくにとうごうのしょう）」などが残る。



源氏略系図(2)



北条氏略系図

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 14 講　執権政治　テスト

1　最終的に伊豆国の修禅寺で謀殺された，鎌倉幕府の２代将軍とは？
　①　頼家　　②　実朝　　③　頼経　　④　頼嗣

2　1203 年，比企氏の乱後に事実上の初代執権となった人物とは？
　①　北条時政　　②　北条義時　　③　北条泰時　　④　北条経時

3　1205 年，北条時政・義時に討たれた武蔵国の有力御家人とは？
　①　梶原景時　　②　比企能員　　③　畠山重忠　　④　平賀朝雅

4　1213 年，鎌倉で敗死した，初代侍所別当であった人物とは？
　①　和田義盛　　②　梶原景時　　③　大江広元　　④　三善康信

5　1219 年，３代将軍源実朝を鶴岡八幡宮で暗殺した人物とは？
　①　一幡　　②　公暁　　③　北条時政　　④　名越光時

6　４代将軍候補として鎌倉に迎えられ，当初は“尼将軍”北条政子がその権威を代行した人物とは？
　①　藤原（九条）道家　　②　藤原（九条）頼経
　③　藤原（九条）頼嗣　　④　宗尊親王

7　後鳥羽上皇が北面の武士に加え設置した武力とは？
　①　僦馬の党　　②　滝口の武士　　③　西面の武士　　④　奉公衆

8　後鳥羽上皇が北条義時追討の院宣を発し，承久の乱が発生した年は？
　①　1221 年　　②　1223 年　　③　1225 年　　④　1232 年

9　承久の乱に敗れた三上皇（後鳥羽・土御門・順徳）が配流された地名として，ふさわしくないものを一つ選べ。
　①　隠岐　　②　土佐のち阿波　　③　佐渡　　④　伊豆

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　承久の乱で鎌倉幕府に没収された，朝廷方の所領の数は？
① 約 180 カ所　② 約 220 カ所　③ 約 500 カ所　④ 約 3000 カ所

11　初代連署となった，３代執権北条泰時の叔父にあたる人物とは？
① 北条時房　② 北条重時　③ 北条経時　④ 北条実時

12　御成敗式目が制定の基準の一つとしていた，武家社会の慣習を俗に何というか？
① 格式　② 新制　③ 先例　④ 道理

13　1247 年，北条時頼らにより三浦泰村が滅亡した戦いを何というか？
① 宝治合戦　② 三別抄の乱　③ 霜月騒動　④ 平禅門の乱

14　1249 年，所領関係裁判の合理化・迅速化をはかり設置された役職とは？
① 評定衆　② 引付衆〔引付〕　③ 記録所　④ 雑訴決断所

15　６代将軍（＝皇族〔親王〕将軍のはじめ）となった，後嵯峨天皇の皇子とは？
① 宗尊親王　② 惟康親王　③ 久明親王　④ 守邦親王

解答

1	①	2	①	3	③	4	①	5	②
6	②	7	③	8	①	9	④	10	④
11	①	12	④	13	①	14	②	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。